

2016年度 事業報告書より（抜粋）

【創立・開館50周年記念事業】

展示室リニューアル記念 「近代文学の150年—夏目漱石、芥川龍之介から戦後作家まで」展

4月2日～6月11日（49日間、3,084人） 編集委員：安藤宏、池内輝雄、紅野謙介

創立以来寄贈・寄託された膨大な資料の中から、特に貴重な資料120点を厳選し展観。

前期（5月7日まで）と後期で一部展示替えを行った。

4月1日、内覧会。主催者挨拶：池内輝雄、展示解説：安藤宏、出席者56人

図録刊行（B5判オールカラー48ページ、2000部、頒価300円）

川端康成記念室＝「川端康成をめぐる書簡」を同時開催

【資料収集】

所蔵資料総点数 1,159,483点

| | 特別資料 | 図書 | 雑誌 | 写真 | 視聴覚資料 | 寄託 |
|-----|---------|----------|----------|--------|-------|------------|
| 本年度 | 2,565点 | 2,757冊 | 5,040冊 | 0枚 | 10点 | 3件 |
| 累計 | 86,021点 | 483,998冊 | 583,826冊 | 5,423枚 | 215点 | 66件10,624点 |

【閲覧等サービス】 []内は前年数

閲覧 閲覧日数 232日[234日] 閲覧者数 1,643人[1,733人]

資料複写サービス 1,522件39,647枚（うち学割は272件6,981枚）
[1,584件33,062枚（うち学割は244件5,900枚）]

資料写真サービス 468件2,169枚[603件2,166枚]

レファレンスサービス 342件[599件]

成田分館 開館日数23日[23日]、展示来観者19人[2人]、閲覧者6人[6人]

【展覧会】

① 秋季展示「漱石—絵はがきの小宇宙 小生は人に手紙をかくことと人から手紙をもらふ事が大好き」展

9月24日～11月26日（44日間、3,599人） 編集委員：安藤宏、十川信介、中島国彦、長島裕子

9月23日、内覧会。主催者挨拶：安藤宏、来賓挨拶：岩波書店 小島潔氏

展示解説：中島国彦、長島裕子、出席者46人

9月14日、読売新聞東京本社との共催により展示関連特別企画「秋の夕べに会おう漱石」を開催

講師：堀江敏幸、中島国彦、祖父江慎。会場：よみうり大手町ホール、来聴者217名。

10月29日、11月23日に記念講演会（講師：中島国彦、来聴者はそれぞれ58名、91名）

川端康成記念室＝「川端文学のヒロインたち」

② 通常展（レプリカ、複製版、写真などによる）

「近代の詩歌Ⅰ」6月25日～9月17日（59日間、1,265人）

「近代の詩歌Ⅱ」12月3日～2017年3月25日（64日間、1,089人）

③ 全国文学館協議会共同展示「3.11 文学館からのメッセージ」 『震災を書く』

3月1日～25日（18日間、384人）

【講座・講演会】

○ 文学館へ行こう！（文学館を知りたい方へ — 利用案内講座） （参加者 計46名）

4月16日、5月7日、9月24日 講師：中島国彦 11月5日 講師：紅野謙介

○ 資料は語る 2016年度＜資料で読む「東京文学誌」Ⅱ＞ （受講者 計203名）

1. 4月16日 小泉博明：近代医学へのまなざし—斎藤茂吉と青山脳病院

2. 5月21日 武藤康史：劇場と撮影所—高見順『東京暮色』

3. 6月11日 山崎一穎：生活を支えた本郷菊坂の質商—樋口一葉と伊勢屋質店

4. 9月17日 江種満子：東京にて。恋と労働の雌伏—林芙美子『放浪記』

5. 10月15日 石崎 等：にじむ加筆・訂正の跡—夏目漱石『道草』

6. 11月19日 池内輝雄：夢と現実—芥川龍之介の軽井沢体験と、短篇『浅草公園』の意味

○ 声のライブラリー 自作朗読と座談会 （参加者 計250名）

第85回 5月14日 朗読：上野千鶴子、高橋源一郎 司会：伊藤比呂美

第86回 9月10日 朗読：勝又 浩、近藤洋太 司会：佐藤洋二郎

第87回 11月12日 朗読：柴田元幸、古川日出男 司会：伊藤比呂美

第88回 2月11日 朗読：佐伯裕子、小谷野敦 司会：小池昌代

* 朝日新聞読書欄「文豪の朗読」に、9月18日以降7回にわたり、過去の録画音声を提供。

○ 第53回 夏の文学教室 「文学の明治—時代に触れて」 （聴講者 計3,854人）

（読売新聞社後援、7月25日～30日、有楽町・よみうりホール）

講師：姜尚中、川本三郎、伊集院静、荒川洋治、中島京子、ロバート キャンベル、絲山秋子、出久根達郎、北村薫、東直子、藤田宜永、島田雅彦、平田オリザ、佐伯一麦、平野啓一郎、松浦寿輝、小池昌代、橋本治

○ 文学館演習—日本近代文学資料の探索と処理（8月23日～27日） 参加者：22大学ほか40名

講師：安藤宏、池内輝雄、紅野謙介、坂上弘、東郷克美、十重田裕一、十川信介、中島国彦、日高昭二、宮内淳子、宗像和重、和田博文、事務局職員

○ 文学館職員研修講座（1月25日～27日） 参加：5館5名

【刊行物】

紀要「日本近代文学館年誌—資料探索」第12号 2017年3月20日刊行